

都立国際高校 年間授業計画 / Tokyo Metropolitan Kokusai High School Course Syllabus

○ 科目基礎情報 ( Course information )

開講年度 ( Academic year )	令和7年度 ( 2025 年度 )
開講学科 ( Department )	国際学科 / Course of International Studies
教科 ( Subject Area )	国語
科目 ( Subject )	文学国語
担当者 ( Subject Teacher )	杉山・清水・石井・和田
学年・クラス ( Grade・Class )	2学年
単位数 ( Number of units )	2単位
使用教科書 ( Text Books )	筑摩書房「文学国語」
校外学習 ( Field trip )	

○ 教科の目標 ( Goals of the subject area )

<p>【知識及び技能】 ( Knowledge and Skills )</p> <p>生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。</p>
<p>【思考力、判断力、表現力等】 ( Ability to think, make judgements, express themselves )</p> <p>「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。</p>
<p>【学びに向かう力、人間性等】 ( Motivation to learn, Humanity )</p> <p>言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をも深め、言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしている。</p>

○ 科目の目標 ( Goals of the subject )

【知識及び技能】 ( Knowledge and Skills )	【思考力、判断力、表現力等】 ( Ability to think, make judgements, express themselves )	【学びに向かう力、人間性等】 ( Motivation to learn, Humanity )
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をも深め、言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしている。

○ 授業計画 ( Course schedule )

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	領域			評価規準 Evaluation Criteria	知 思 態			Alotted hours 配当 時数
			話	書	読		①	②	③	
1学期 ( 1st semester )	小説から情景や心情を読み取る語り手と「くま」が互いに相手をどのように漢字、行動しているのかを、情景とともに想像しながら読み味わう。	・バイリンガリズムの政治学	○	○	○	・「神様」の読解を通じて、文学的文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 ・「神様」の読解を通じて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書と効用について理解を深めている。	○	○	○	13
	定期考査 Examination					○	○		1	
	小説から情景や心情を読み取るフィクションの世界だからこそ際立つ人間の姿を読み取る。漢文調のリズムを味わう。作中人物のやり取りに注目し、小説の中の会話の表現方法を理解する。月を描いた場面を本文中から抜き出し、それぞれがどのような効果をあげているか、話し合う。	山月記	○	○	○	「山月記」の読解を通して、言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 「山月記」を通して、情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、自ら文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 「山月記」の読解を通して、文学的文章やそれに関する文章の種類 (小説) や特徴などについて理解を深めている。 「山月記」における漢文調などの文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し、自ら物語などを書く際に使っている。 「山月記」を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 「山月記」の読解を通して、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 「山月記」を参考に、文学的文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしている。	○	○	○	15
	定期考査 Examination						○	○		1

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	領域			評価規準 Evaluation Criteria	知 ①	思 ②	態 ③	配当 時数
			話・聞	書	読					
2学期 (2nd semester)	「自己」を追い求める近代の特色について考える。 小説から情景や心情を読み取る。フィクションの世界だからこそ際立つ人間の姿を読み取る。リズムを味わう。 作中人物のやり取りに注目し、小説の中の会話の表現方法を理解する。月を描いた場面を本文中から抜き出し、それぞれがどのような効果をあげているか、話し合う。	こころ	○	○	○	「こころ」の読解を通して、言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 「こころ」を通して、情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、自ら文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 「こころ」の読解を通して、文学的な文章やそれに関する文章の種類（小説）や特徴などについて理解を深めている。 「こころ」における漢文調などの文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し、自ら物語などを書く際に使っている。 「こころ」を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 「こころ」の読解を通して、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 「こころ」を参考に、文学的な文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしている。	○	○	○	16
	定期考査 Examination					○	○		1	
	「自己」を追い求める近代の特色について考える。 小説から情景や心情を読み取る。選り抜かれたことばの、洗練されたリズムを味わう。 詩の作者について経歴や作風などを調べる。 詩の表現や内容について読み解く。	・こころ ・永訣の朝	○	○	○	「永訣の朝」の読解を通じて、文学的な文章やそれに関する種類や特徴などについて理解を深めている。 ・「永訣の朝」における文体の特徴や修辞などの表現技法について、体系的に理解している。 ・「永訣の朝」の読解を通じて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書と効用について理解を深めている。	○	○	○	16
定期考査 Examination						○	○		1	
3学期 (3rd semester)	現実と非現実とをつなぐ小説の深みを理解する 比喩と想像力が生み出すことばの広がりを読み味わう	・捨てない女	○	○	○	「捨てない女」の読解を通じて、文学的な文章やそれに関する種類や特徴などについて理解を深めている。 ・「捨てない女」の読解を通じて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書と効用について理解を深めている。	○	○	○	13
	定期考査 Examination					○	○		1	

総授業時数 Total hours	78
----------------------	----